

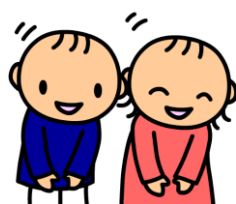
医療機関の皆様



新型コロナウイルス感染症との闘いが長期化する中、医療の現場で、休むことなく治療と対策にあたっていただいておりますことに、深く感謝いたします。

繰り返す感染の波、力を増す変異ウイルス、どこで発生してもおかしくない集団的な感染と、次々と直面する課題に対して少しもひるまず、崇高な責任感と情熱をもって仕事に向かわれる姿は、私たちにとって希望そのものです。私たち難病患者は、命を、生活をつないでいくために、医療が欠かせません。その医療を守り抜き、通常の診療も途切れることなく続けてくださっている医療関係者の皆様が、私たちの心の支えであります。これまでの皆様方のご尽力に、心より感謝申し上げます。

治療にあたることに加え、ワクチンの接種、検査への対応や予防の呼びかけまで、さらに多忙な日々が続くことが考えられます。どうかお体にはご留意され、ご無理のないようお仕事に向かわれますよう、お祈り申し上げます。また、今後とも私たち難病患者・家族を支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。



令和3年5月29日

長野県難病患者連絡協議会 総会

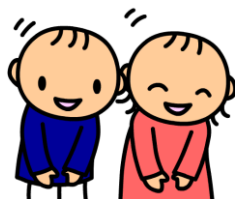
関係各所 保健師の皆様



新型コロナウイルス感染症との闘いが長期化する中、常に最前線で様々な相談や問い合わせに応じ、膨大な業務にご尽力いただいておりますことに深く感謝いたします。

感染予防対策から、感染状況の詳細な聞き取り、入院調整、さらにワクチン接種への対応など、多くの業務が休むことなく続いている状況では、疲労が蓄積し気持ちが休まることがないのではとたいへん憂慮しております。さらに、これまで延期されていた日常の業務も加わり、激務が続く日々かと存じます。そのような状況下でも、保健師の皆様には、私どもの相談や問い合わせに、丁寧にご対応いただき、励ましの言葉をいただいておりますことに、ただただ感謝の気持ちでいっぱいであります。

感染の終息がなかなか見通せない中、私どもが前向きに希望を持って歩いていくためには、困った時には皆様が助けてくださる、皆様が見守ってくださっているという安心感が欠かせません。どうかお体には十分にご留意され、ご無理のないようお仕事に向かわれますよう、お祈り申し上げます。そして、今後とも私たち難病患者・家族を支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。



令和3年5月29日

長野県難病患者連絡協議会 総会